

三条市地域あんしんネットワーク事業 地域見守りサービス連絡会議報告書

1 開催の目的

地域見守りサービスを活動するにあたっての課題や取り組み状況についての情報交換を通し、情報共有や連携を図ることを目的とする。

2 開催日時

平成22年8月31日（火） 午後2時～4時

3 開催場所

中央公民館 3階 講義室



4 参加者(敬称略):17名

本町2丁目	見守り訪問員・民生委員	外山 美恵
	見守り訪問員	小林 悦子
本町3丁目	見守り訪問員・民生委員	桑原 ミヨ
	見守り訪問員	坂井 フク子
本町4丁目	見守り訪問員・民生委員	高橋 紀子
本町6丁目	民生委員	狩野 節子
八幡町	見守り訪問員・民生委員	吉田 敏子
	見守り訪問員	吉田 慧
居島	見守り訪問員・民生委員	久住 富士子
東裏館1～3丁目	民生委員	外山 正子
	民生委員	佐藤 寛
	民生委員	渡辺 龍司
西裏館1～3丁目	見守り訪問員・民生委員	佐藤 喜美江
石上3丁目	見守り訪問員・民生委員	野水 良子
	見守り訪問員	堀江 千秋
見守り訪問員・さんじょうご用聞き笑店街		丸山 俊雄
見守り訪問員・地域たすけあいネットワーク		山浦 純子

5 当日の流れ

14 : 00	開会あいさつ	三条市社会福祉協議会 星野次長
14 : 05 ↓	全体説明	本日の予定
	自己紹介	≪出席者≫ 別紙、名簿のとおり ≪事務局≫ 市役所福祉課：駒形室長、片野主査、実習生1名 社会福祉協議会：星野次長、梨本主事、西片、実習生1名
	状況報告	見守りサービスの実施状況（登録訪問員・利用者の経過等）
14 : 35	事例紹介	事務局から、見守りサービス活動中に実際にあった緊急を要した事例、見守り訪問員から相談頂いた事例等を紹介
休 憩（10 分）		
14 : 55 ↓	事業の状況報告 （フリー意見交換）	・各行政区より、見守りサービス活動状況を報告 ・地域見守り協力団体より PR ・地域包括支援センター（嵐北）について ・困っている事などフリーの意見交換
	連絡事項	・事務局からのお願い ・次回開催（11月予定）について
16 : 10	閉 会	



6 地域見守りサービスの取り組み状況(平成22年7月31日現在)

- (1) 地域見守りサービス実施状況(配布資料のとおり)
- (2) 三条市地域あんしんネットワーク事業活動状況(配布資料のとおり)

7 事例紹介

取り組みをしていくなかで、出てきた各種事例の紹介

三 条 市



①市への提出物の預かり事例

⇒声がけ、巡回見守りに加え、市への提出物の預かり事例。…数件あり

②緊急通報装置の設置事例

⇒取り組みを進める中で設置数が延びた。＝ 情報が届くようになった。

③デマンド交通の申し込み事例

⇒相談を受けたなかで、申し込みへとつないだ事例。…数件あり



④包括支援センターへのつなぎ事例

⇒見守りの範ちゅうをこえた方を、包括へつなぎ、包括職員の訪問へとつないだ事例。(訪問員さんと包括とのつながりも生まれた)

⑤救急搬送の事例

⇒具合が悪くなった対象者を市と連携し、救急搬送した事例。



⑥その他の事例

⇒訪問員が対象者より屋根の塗装について相談をうけ、それを市へ相談し、市の建築課より業者の紹介を行った事例。

社会福祉協議会

①高齢者日常生活用具の給付

⇒火の元の心配から火災警報器の給付あり



②ご近所サポーター養成講座開催(訪問員さんの人材育成講座)

⇒受講後、自分の行政区での認知症サポーター養成講座の開催



※見守り活動を通して、普段からつながりをもっておくことで、個別のニーズの発見につながり、それを実現できるということが見えてきました。

8 事業の状況報告 (フリー意見交換)内容

事業の状況報告

石上3丁目

- ハ巾番町の対象世帯が多いのは、訪問員が
良い印象の方だからと感じた。
- 上木コミュニティとして休いきいきサロンを
実施している。これも見守りの1つになる。
- 対象者の方は訪問日を楽しみにしている。
- 曜日にとらわれず、ゆとりとした見守りをしている。

西裏食館1~3丁目

- 虫エの会に入っていた対象者の方を招いて
朗読会を開催する。

本町3丁目

- どのくらい範囲内で見守りたらいいか。
(→迷われたら市、社協へ)
- 経済的な事だと踏み込めない。

東裏食館1~3丁目

- 家の前を通った際は声をかけている。
- 老壮クラブの方も声をかけている。
- 再度世帯調査する時は訪問員さんへ。
ちよちよ一人暮らしの方に見守りに行くと
喜ばれる。
- 訪問員でも「死ねば誰でも作れる。」と
疑われる事もある。

居島

- 対象世帯4世帯。訪問員2名。
- ボランティア活動もされてるひとり暮らしの
元気な方も、今年度の見守りを希望された
(訪問員が良い訪問員だからか。)
- 夏場は、開いている窓から声をかけて
巡回の時もあった。お茶を出してくれる。

ハ巾番町

- 65才以上103人。
- ひとり暮らし9のみ世帯。
- 対象者も訪問員も楽しみながら活動している。
- 問題がある時は、市、片野さんへ連絡している。
- 訪問員は、対象者と対等に。
- 記録表は、自治会長を通して市へ。
- 問題が起きたら民生委員→自治会長へ。

本町6丁目

- 対象者の方は皆さん元気。
- 今の所、問題は無い。

本町4丁目

- 「老人会が主体となって活動しては…」と決定案
したが反対された。
- 皆さん元気だが熱中症、気になる。

本町2丁目

- 訪問員不足。どうしたら増えるか。

ご利用き笑店往来

- 高齢者世帯の方から注文→西へ達。
- マルカンさんが重かかっている。
- 年間4回、カタログが変更になるので、その際に
声をかけている。

地域たすけあいネットワーク

- 現在は、訪問活動はしていないが、月に1回
サロンで集まって意見あわせて、皆さん生活を
されている。

地域包括支援センター嵐北

- 高齢者のように相談を受けている。
- 職員が4名しかいないのが問題。
- 皆さんに高齢者の方の情報を教えて頂いて
情報交換をしている。
- 何か高齢者の対応の小悩みがありましたら
いつでも!!

9 今後のお願いなど

見守り訪問員さんの確保



一緒に活動していただくお仲間を集めて下さい。
また、訪問員さん同士の情報交換（交流）をお願いします。

対象世帯の掘り起こし



対象世帯の掘り起こしについては、皆様が主体的になって行っていただきますようご検討願います。

ご相談等あれば、いつでもご相談に乗らせていただきます。

取り組みに関する積極的なPR活動



他の地域との接点がある際は、皆様の取り組みについて、積極的に話題にあげていただき、PRをお願いいたします。

また、この取り組みが第三中学校区以外でも広がっていけばと、考えております。

次回開催について



今回の地域見守りサービス連絡会議ですが、今後3カ月に1回くらいの定例で開催させていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

どんなことでもお気軽にご相談ください。



- | | |
|----------------|-----------------|
| ◆市役所 福祉課 福祉政策室 | 34-5511(内線 474) |
| ◆社会福祉協議会 | 33-8511 |
| ◆地域包括支援センター嵐北 | 36-0620 |